

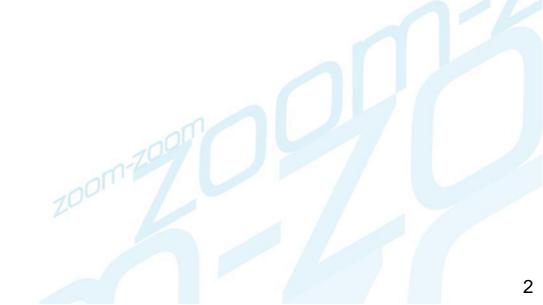
2013年3月期 決算説明会



マツダ株式会社 2013年4月26日

本日の説明内容

- → 総括
- → 2013年3月期 実績
- → 2014年3月期 見通し
- → 構造改革プラン アップデート
- **→** まとめ





総括

総括 (1) - 2013年3月期 実績

- → 2月公表に対して、売上高及び全ての利益レベルで 上回る
- → 売上高は2兆2,053億円、営業利益は539億円、 当期純利益は343億円
- ◆ CX-5、新型Mazda6/アテンザなど、SKYACTIV搭載 車両が、業績改善に大きく貢献
- → グローバル販売台数は、123万5千台
- → CX-5は、当初見通しを大きく上回る20万台を販売
- → SKYACTIV搭載車両第二弾 新型Mazda6/アテンザも 導入市場で受注好調

総括 (2) - 2014年3月期 見通し

- → 全ての利益レベルで、対前年2倍を超える見通し
- → 売上高2兆4,800億円、営業利益1,200億円、 当期純利益700億円の見通し
- → SKYACTIV搭載車両が、収益拡大に大きく貢献
- → SKYACTIV搭載車両の販売拡大により、グローバル 販売台数は前年比8%増の133万5千台の見通し
- → 将来に向けての投資を拡大
- → 構造改革プランの前進・加速



2013年3月期 実績

2013年3月期 財務指標

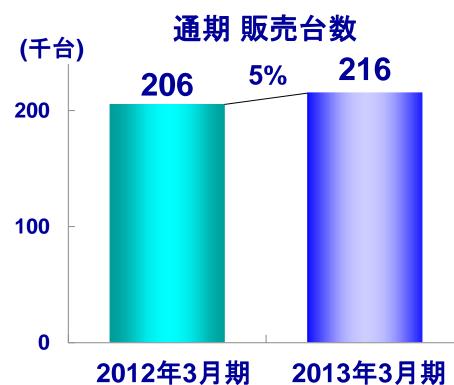
	通期			(参考)
-	2013年	2012年	対前年	2013年3月期
(億円)	3月期	3月期	増/(減)	2月公表
売上高	22,053	20,331	1,722	21,900
営業利益	539	(387)	926	450
経常利益	331	(368)	699	280
税引前利益	391	(553)	944	330
当期純利益	343	(1,077)	1,420	260
売上高営業利益率	2.4 %	(1.9) %	4.3 pts	2.1 %
EPS(円/1株)	11.5	(57.8)	69.3	8.7
為替レート				
US\$/円	83	79	4	81
€/円	107	109	(2)	104

グローバル販売台数

	通	期		(参考)
	2013年	2012年	対前年	2013年3月期
(千台)	3月期	3月期		2月公表
グローバル販売台数				
日本	216	206	10	217
北米	372	372	0	380
内 米国	273	268	5	280
欧州	172	183	(11)	177
中国	175	223	(48)	170
その他市場	300	263	37	306
内 オーストラリア	104	92	12	104
内 ASEAN	101	66	35	106
合計	1,235	1,247	(12)	1,250

日本

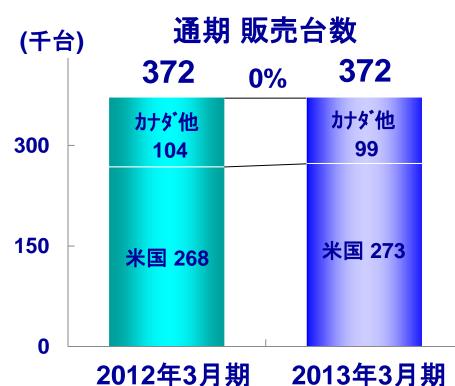




- → 販売台数は、対前年5%増の 21万6千台
- ▶ CX-5及び新型アテンザが販売 を牽引。CX-5は2012年度 SUVセグメントで販売台数1位 を獲得
- → 11月発売の新型アテンザは、 当初見通しを大きく上回る販売 を達成
- → CX-5に続き、新型アテンザも SKYACTIV-Dが高い評価 を獲得。ディーゼル販売比率 は、約70%

北米

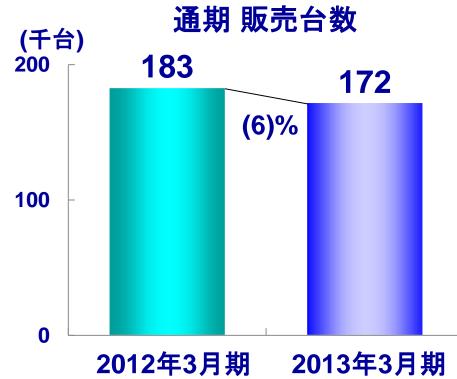




- ▶ 販売台数は、前年並みの37万2千台
- → 米国: 対前年2%増の27万 3千台
 - CX-5は、2.5Lモデルの導入 により、好調な販売
 - 新型Mazda6は、好調な滑り出し。外部からも高い評価を 獲得
 - インセンティブ、及びフリート 比率の抑制を継続

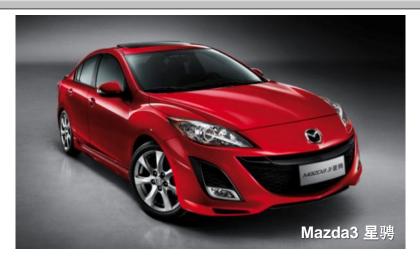
欧州

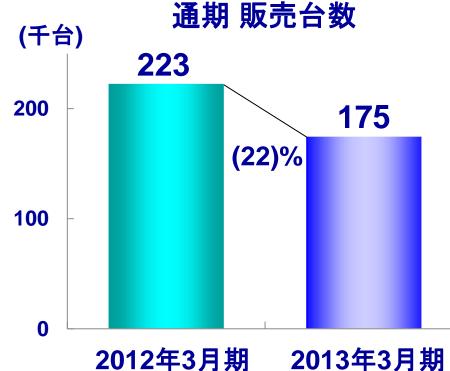




- → 販売台数は、17万2千台
- → 供給制約が改善傾向にある CX-5の販売は、第4四半期で 大きく増加
- → 新型Mazda6はドイツ、英国、 ロシア、スイスで外部から高い 評価を獲得
- → 英国などの主要国は、新型車 効果により販売は回復傾向

中国

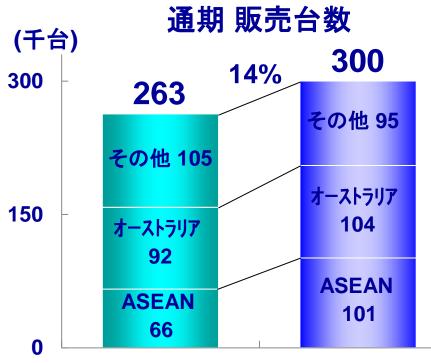




- → 販売台数は、17万5千台
- → 第4四半期の販売は22%減。 第3四半期の33%減から減少 幅が改善
- → 店舗数は、昨年3月末比25店 舗増の396店舗に拡大 (2013年3月末現在)

その他市場





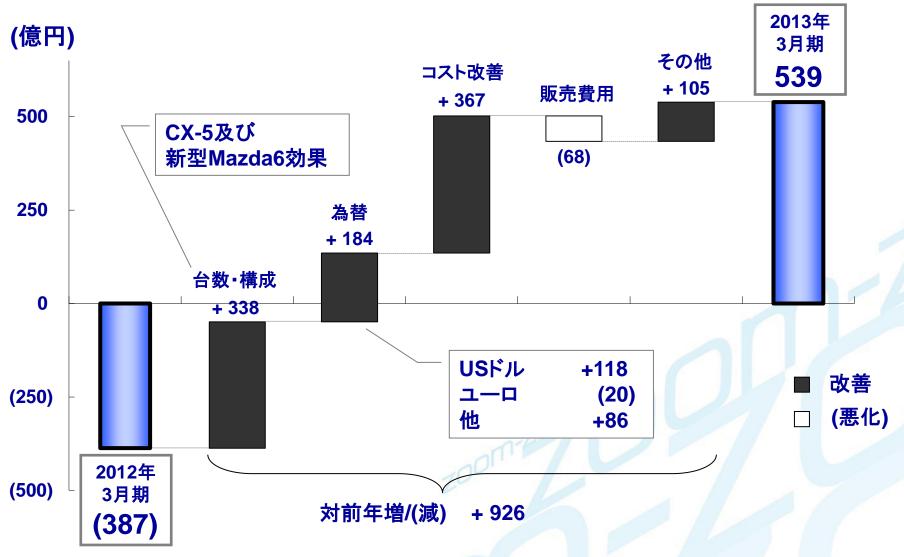
2013年3月期

2012年3月期

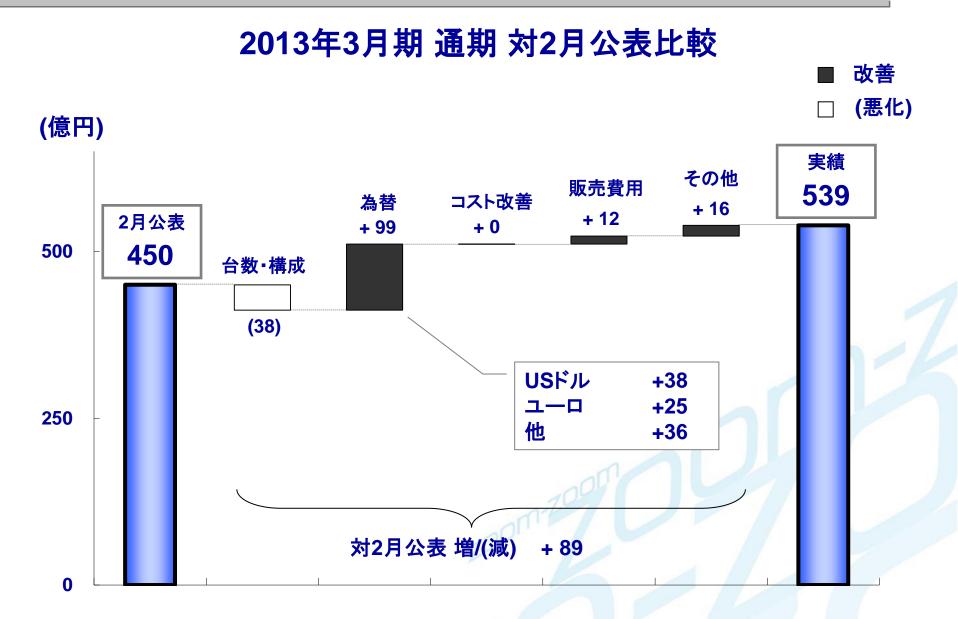
- ▶ 販売台数は、対前年14%増の30万台
- → オーストラリア: 過去最高の10万 4千台とシェア9.3%を達成
 - Mazda3は2期連続となる、販売 No.1モデル
 - CX-5はセグメント販売台数1位を 獲得
 - メーカー別販売台数では2期連続 で3位
- → ASEAN: 対前年54%増の10万 1千台
 - タイでは、過去最高となる7万 8千台を達成
 - インドネシア、マレーシアでも 過去最高の販売台数を達成

営業利益変動

2013年3月期 通期 対前年比較



営業利益変動



SKYACTIV商品の販売状況

<CX-5>

- → 当初16万台の販売見込みを上回る、20万台の販売台数を達成
- → グローバルでの大ヒットにより、生産能力を増強し年間生産台数 を24万台に拡大
- →「日本カー・オブ・ザ・イヤー」を受賞するなど、各市場で高い評価 を獲得

<新型Mazda6/アテンザ>

- → 導入市場での販売及び評価は、期待以上
- → 日本ではローンチ後5か月で、目標の2倍の1万台を販売
- → CX-5に続き、日本での新しいディーゼル市場を創出
- → 米国IIHS(道路安全保険協会)の安全評価で、最高評価である Top Safety Pick+を獲得
- → 主要市場での本格導入に向け、販売強化策を実施



2014年3月期 見通し

2014年3月期 財務指標

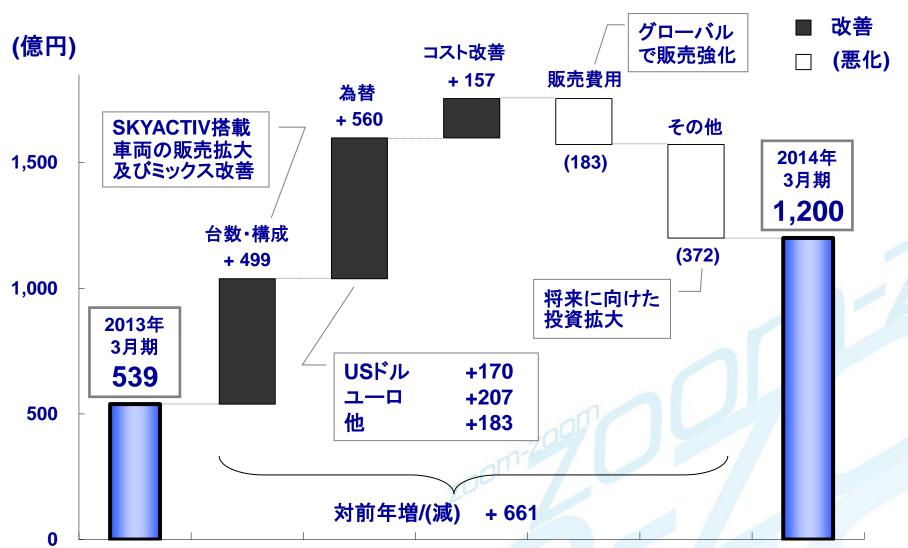
	2014年3月期			対前年	増/(減)
(億円)	上期	下期	通期	金額	YOY(%)
売上高	11,200	13,600	24,800	2,747	12
営業利益	450	750	1,200	661	122
経常利益	210	760	970	639	193
税引前利益	170	710	880	489	125
当期純利益	100	600	700	357	104
売上高営業利益率	4.0	% 5.5	% 4.8	% 2.4	pts -
EPS(円/1株)	3.3	20.1	23.4	11.9	
為替レート					
US\$/円	90	90	90	7	
€/円	120	120	120	13	

グローバル販売台数

	2014年3月期			対前年	増/(減)
(千台)	上期		通期	台数	YOY(%)
グローバル販売台数					
日本	106	114	220	4	2
北米	204	211	415	43	11
内 米国	142	158	<i>300</i>	27	10
欧州	93	107	200	28	17
中国	82	118	200	25	14
その他市場	142	158	300	0	0
内 オーストラリア	52	54	106	2	2
内 ASEAN	46	55	101	0	0
合計	627	708	1,335	100	8
		10			

営業利益変動

2014年3月期 通期 対前年比較



2014年3月期 グローバルでの販売取組

- → CX-5の販売拡大、新型Mazda6/アテンザの グローバル展開 及びSKYACTIV搭載車両第三弾の 導入により、全ての地域で販売増
- → SKYACTIV搭載車両の拡販及びブランドイメージ 向上を狙い、広告宣伝活動を強化
- → 既存車種は、マーケティング施策強化により、 販売トレンドを維持
- → インセンティブ、フリート比率の抑制などにより、 ブランド価値向上・残価の改善を継続推進
- → 販売ネットワークの強化



構造改革プラン アップデート

【構造改革プラン】

- ① SKYACTIVによるビジネス革新
- ② モノ造り革新による更なるコスト改善の加速
- ③ 新興国事業強化とグローバル生産体制の再構築
- ④ グローバルアライアンスの推進

構造改革プラン アップデート - 総括

→ 構造改革プランを着実に実行

- ・SKYACTIV搭載車両の好調な販売により台数・構成は 大幅に改善し、収益の大幅拡大に貢献
- ・モノ造り革新によるコスト改善は着実に進捗
- ・新興国を中心とした生産・販売体制強化は計画通り進捗
- ・ 商品/技術/地域の補完を目指すアライアンスを推進

→ 中長期見通し達成に向け順調に進捗

2016年3月期 中長期見通し

営業利益

1,500億円

営業利益率

6%以上

グローバル販売台数

170万台

今後の取組み

- → 4つの施策の 確実な実行
- → 中長期見通しの達成

① SKYACTIVによるビジネス革新







- → SKYACTIV技術及び新デザインテーマ「魂動(こどう)」を採用した CX-5及び新型Mazda6を導入
- → CX-5は「日本カー・オブ・ザ・イヤー」を受賞するなど高い評価を 獲得し、グローバルで大ヒット
- → 導入市場で、新型Mazda6の受注も好調 グローバルでの本格導入に向け販売活動を強化
- → 高い商品力により、インセンティブ抑制・残価改善を実現
- → 収益改善とブランド価値向上に大きく貢献

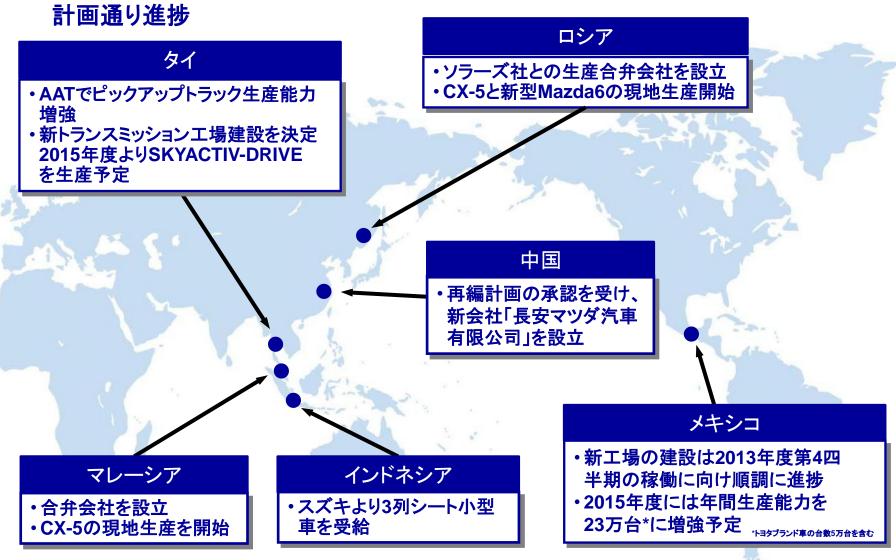
② モノ造り革新による更なるコスト改善の加速

- ◆ CX-5から始まった新世代商品でのコスト改善は、 新型Mazda6でも期待通りの成果
- → 投資効率化/コスト改善/外貨建て調達は計画通り進捗

		コスト改善/効率化
開発効率化	→	30%以上
生産設備投資	SKYACTIV-G/D	60%以上→ 70%以上
工性故淵权負	車両	20%以上
	車 両(除く、追加装備)	20%以上→30%(目標)
コフト北美	SKYACTIV-D	現行よりも改善
コスト改善	SKYACTIV-G	現行直噴よりも改善
	SKYACTIV-DRIVE	現行レベル

③ 新興国事業強化とグローバル生産体制の再構築

→ ASEAN、ロシア、中南米など新興国を中心とした生産・販売体制強化は



④ グローバルアライアンスの推進

→ 商品/技術/地域の補完を目指すアライアンスを推進

トヨタ

- ハイブリッドシステムの技術ライセンスを受給 し、2013年度にSKYACTIV搭載の ハイブリッド車を発売
- メキシコでの小型車生産・供給 2015年夏生産開始予定



メキシコ工場完成予定図

スズキ

■ インドネシアで3列シート小型車を受給 (2013年春 受給開始)

日産

■ SKYACTIV技術搭載車を供給



フィアット

■ アルファロメオ向け2シーター スポーツカーの生産に向けた 事業契約を締結



ソラーズ

■ ロシアで生産合弁会社を設立 CX-5と新型Mazda6の現地生産を開始



ベルマツ

■ マレーシアで合弁会社を設立 CX-5の現地生産を開始

まとめ

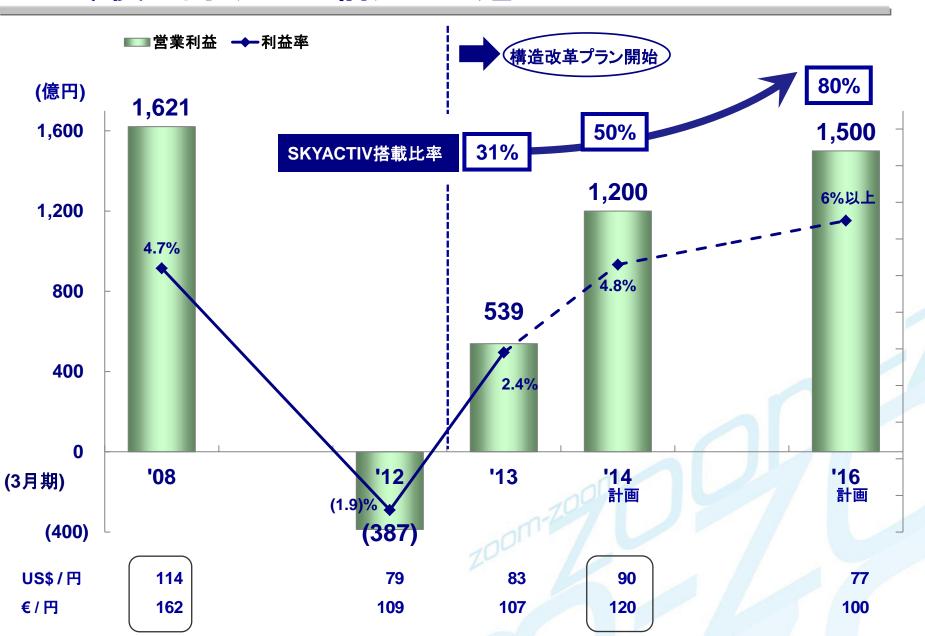
<2013年3月期実績>

- → 2月公表に対して、売上高及び全ての利益レベルで 上回る
- → 売上高2兆2,053億円、営業利益539億円、 当期純利益343億円
- **▶ 販売好調なCX-5、新型Mazda6/アテンザが、**業績改善に大きく貢献

<2014年3月期見通し>

- → 全ての利益レベルで、対前年2倍を超える見通し
- → 売上高2兆4,800億円、営業利益1,200億円、 当期純利益700億円の見通し
- → 構造改革プランの前進・加速

今後に向けて ~前進と加速~







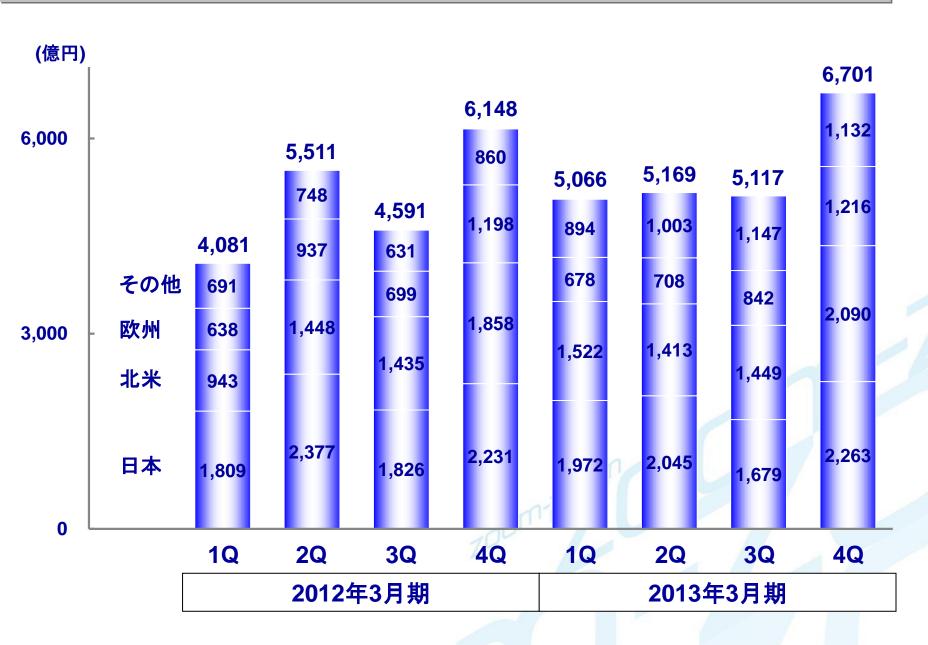
添付

キャッシュフロー及び純有利子負債

	通:	対前期末	
(億円)	2013年3月期	2012年3月期	改善/(悪化)
キャッシュフロー			
- 営業	490	(91)	-
- 投資	(403)	(703)	<u>-</u> _
- フリ ーC/F	87	(794)	-
現金及び現金同等物	4,449	4,773	(324)
純有利子負債	2,741	3,008	267
純有利子負債 自己資本比率	55 / 45 * %	64 /53* %	9 / 8* pts
自己資本比率	25 / 27 * %	24 /26* %	1 / 1* pts

^{*} 劣後特約付ローンの資本性考慮後

売上高 所在地別

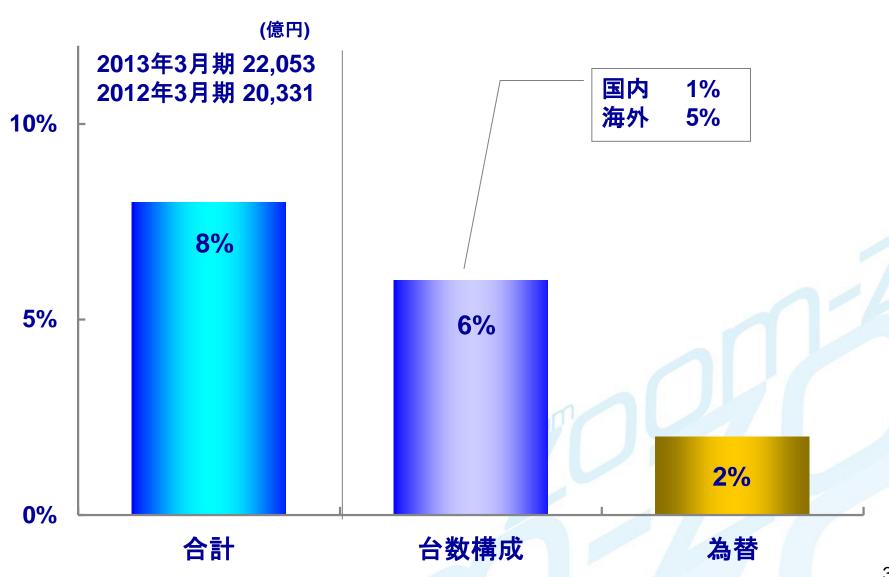


売上高 製品別



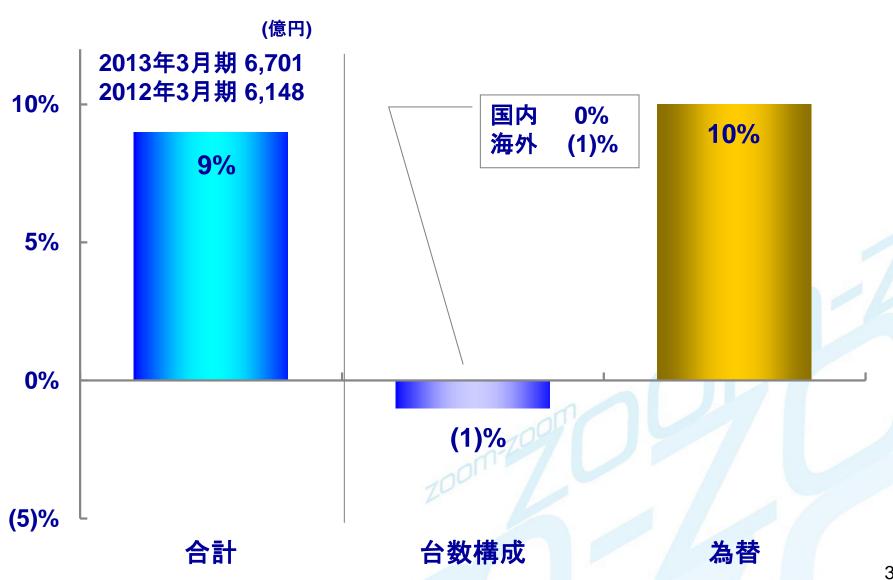
売上高変動内訳

2013年3月期 通期 対前年比較



売上高変動内訳

2013年3月期 第4四半期 対前年比較



2013年3月期 財務指標

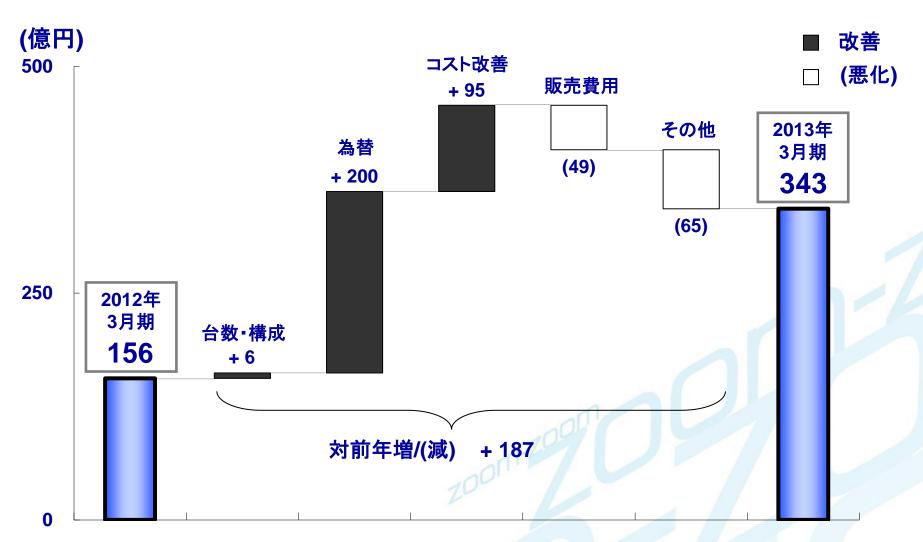
	第4四	対前年	
(億円)	2013年3月期	2012年3月期	
売上高	6,701	6,148	553
営業利益	343	156	187
経常利益	117	213	(96)
税引前利益	90	112	(22)
当期純利益	87	51	36
売上高営業利益率	5.1	% 2.5 %	2.6 pts
EPS(円/1株)	2.9	2.5	0.4
為替レート			
US\$/円	92/	79	13
€/円	122	104	18

グローバル販売台数及び連結出荷台数

	第4四	対前年	
(千台)	2013年3月期	2012年3月期	增/(減)
グローバル販売台数			
日本	66	69	(3)
北米	102	106	(4)
欧州	53	54	(1)
中国	46	58	(12)
その他市場	<u>75</u>	69	6
合計	342	<u>356</u>	(14)
連結出荷台数			
日本	69	71	(2)
北米	109	118	(9)
欧州	52	60	(8)
中国	1	011	0
その他市場	76	65	11
合計	307	315	(8)

営業利益変動

2013年3月期 第4四半期 対前年比較



グローバル販売台数及び連結出荷台数

	2013年3月期			<u>対</u> ī	前年 増/(減	Ž)	(参考) 2013年3月期
(千台)	上期	下期	通期	上期	下期	<u>通期</u>	2月公表
グローバル販売台数							
日本	110	106	216	15	(5)	10	217
北米	182	190	372	0	0	0	380
欧州	85	87	172	(6)	(5)	(11)	177
中国	90	85	175	(17)	(31)	(48)	170
その他市場	146	<u>154</u>	300	<u> </u>	20	37	306
合計	613	622	1,235	9	(21)	(12)	1,250
連結出荷台数							
日本	115	111	226	6	(6)	0	227
北米	175	195	370	23	(15)	8	376
欧州	68	90	158	(6)	(7)	(13)	165
中国	2	2	4	(6)	0	(6)	4
その他市場	142	153	295	15	33	48	298
合計	502	551	1,053	32	5	37	1,070

グローバル販売台数及び連結出荷台数

	2014年3月期			対育	介年 増/(減	t)
(千台)			通期		下期	
グローバル販売台数						
日本	106	114	220	(4)	8	4
北米	204	211	415	22	21	43
欧州	93	107	200	8	20	28
中国	82	118	200	(8)	33	25
その他市場	142	158	300	(4)	4	0
合計	627	708	1,335	14	86	100
連結出荷台数						
日本	109	119	228	(6)	8	2
北米	174	222	396	(1)	27	26
欧州	79	112	191	11	22	33
中国	7	7	14	5	5	10
その他市場	141	150	291	(1)	(3)	(4)
合計	<u>510</u>	610	1,120	8	59	67

主要データ



将来見通しに関する注意事項

このプレゼンテーション資料に記載されている、当社の見通し及び将来の戦略については、今後の世界経済情勢、業界の動向、為替変動のリスクなど様々な不確定要素が含まれております。従いまして、実際の当社業績は見通しと大きく異なる結果となる場合があることをあらかじめご了承願います。

投資に関する最終決定は、上記の点を踏まえ、投資家の皆様ご自身の判断で行われるようお願いいたします。当プレゼンテーション資料に掲載された情報に基づいて投資された結果、万一何らかの損害を被られましても、当社および各情報の提供者は一切責任を負いかねますので、併せてご了承ください。